

○日時 令和6年11月25日(月)

13:10~13:45

○場所 本庁舎4階 記者会見室

株式会社浜田・株式会社新菱との 連携協定締結式

次第

1. 出席者紹介
2. 北九州市 挨拶 及び 協定内容の説明
(市長 武内 和久)
3. (株)浜田 挨拶
(代表取締役 はま だ とくすけ 濱田 篤介)
4. (株)新菱 挨拶
(代表取締役社長 つちやま まさあき 土山 正明)
5. 協定書署名
6. 質疑応答
7. 写真撮影

配布資料

- ・ 次第
- ・ 配席表
- ・ 協定内容説明資料(北九州市説明資料)
- ・ 令和6年11月25日付 プレスリリース資料

【問合わせ】

北九州市 環境局 再生可能エネルギー導入推進課

課長：村上、係長：銭花 電話：093-582-2238

**Kitakyushu
Action!**
動かせ、未来。北九州市

全国初!

太陽光発電の 北九州トライアングルモデル

Kitakyushu
Green
Impact



北九州市
CITY OF KITAKYUSHU

 **HAMADA**
INSPIRE GLOBAL CHANGE

 **新菱
Shinryo**

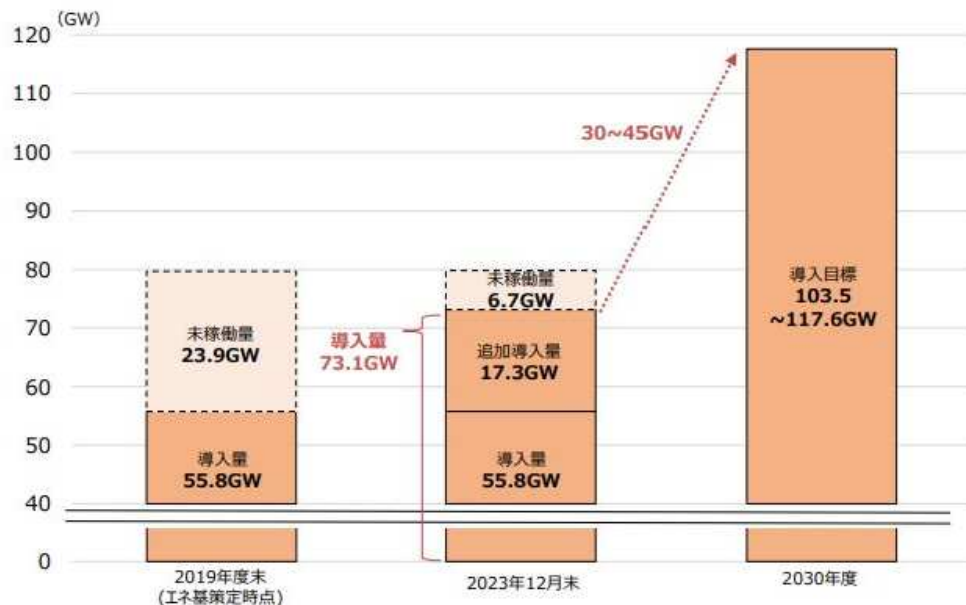
再生エネルギー導入拡大 × 大量廃棄問題

安価な導入方法

資源リサイクル

太陽光発電の課題(データ)

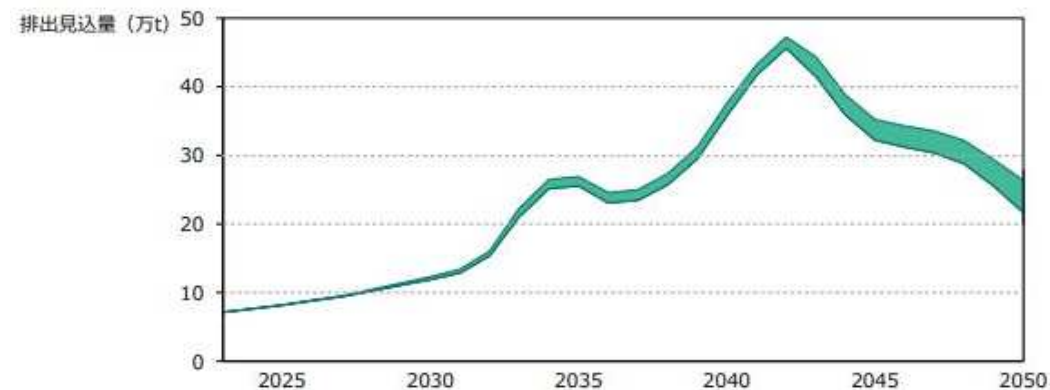
■国の太陽光発電の導入目標



出典: 今後の再生可能エネルギー政策について
(2024年5月29日 資源エネルギー庁)

*** 2030年まで(あと5年)に、今より
約1.6倍の導入拡大が必要(国の導入目標)**

■太陽光パネルの排出量予測



出展: 「太陽光発電設備の廃棄・リサイクルをめぐる状況及び論点について」
(2024年10月1日 経済産業省・環境省)

*** 全埋立ごみの約5%が
太陽光パネルに(環境省推計)**

太陽光発電の北九州トライアングルモデル(全体像)



全国初!

北九州トライアングルモデルで
課題を一挙に解決!

リユースパネルの
率先導入



リユースパネルで
発電事業

太陽光パネルの
高度なリサイクル



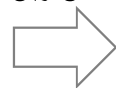
太陽光発電の北九州トライアングルモデル(→再エネ導入拡大)

再生可能エネルギーを
増やしたい！



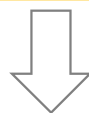
24/7 Carbon Free Energy
Compact(24/7CFE)

しかし…



【太陽光導入に対する課題】

- ・太陽光パネル設置費用を抑えたい…
- ・リユースパネルは品質が不安…
- ・20年間設置できない(改修等) …



リユースパネルで発電し、
太陽光パネルを使い倒す！
新品より安価で設置期間も短縮！
(想定ケース…20年間→10年間)



リユースパネルを
公共施設で率先導入！
民間企業へも普及展開！



再生可能エネルギー導入拡大！

太陽光発電の北九州トライアングルモデル(→大量廃棄問題解決)

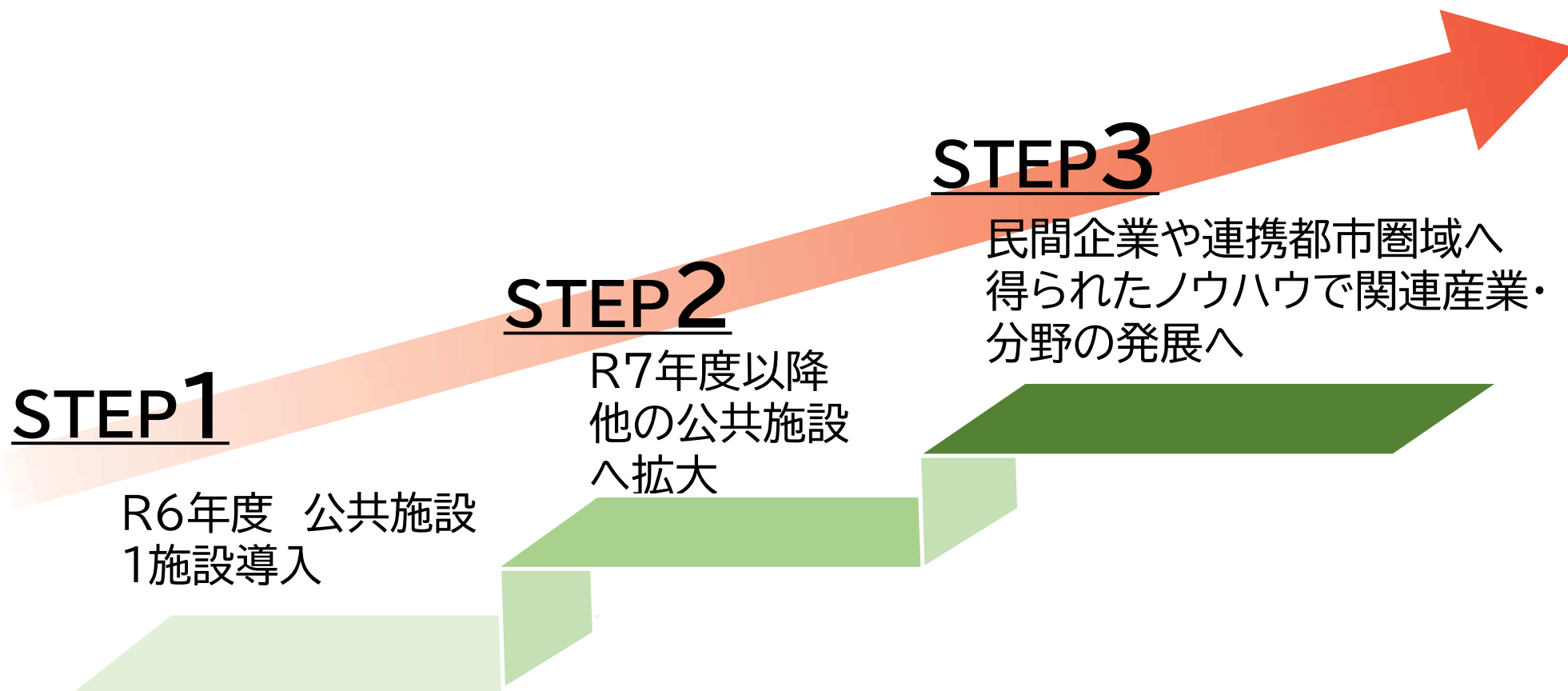
リユース・リサイクルビジネスの
リーディングカンパニー
リユースパネルで発電し、
太陽光パネルを使い倒す!



エコタウンを代表する企業
最先端の技術でパネルを
高度リサイクル! 99%以上!



市内で資源循環ビジネスが完結!



サステナビリティへの貢献！都市の競争力強化！

~END~

**Kitakyushu
Action!**
動かせ、未来。北九州市

全国初!

太陽光発電の 北九州トライアングルモデル

Kitakyushu
Green
Impact



令和6年11月25日
北九州市環境局

全国初!



太陽光パネルの大量廃棄問題を解決し 再エネ導入を加速する『北九州トライアングルモデル』を構築 地場企業と再エネ導入などの連携協定

北九州市(市長:武内 和久)、株式会社浜田(代表取締役:濱田篤介)及び株式会社新菱(代表取締役社長:土山正明)は、カーボンニュートラル及びサーキュラーエコノミーを目的とした連携協定を本日締結いたしました。

太陽光発電に関しては、さらなる導入拡大と大量廃棄問題への対応の2つが求められています。そこで、

- ①リユースパネルを率先導入する北九州市
- ②リユース・リサイクルビジネスのリーディングカンパニーであり、リユースパネルで発電事業(PPA)を実施する株式会社浜田
- ③エコタウンを代表するリサイクル企業で、リサイクル率 99%以上という高度な太陽光パネルリサイクルを実施する株式会社新菱

この3者がトライアングルとなって、太陽光パネルのリユース・リサイクルを官民一体で進め、太陽光発電の導入拡大と大量廃棄の課題を同時に解決する全国初の「太陽光発電の北九州トライアングルモデル」を構築します。

連携協定の内容

1 再生可能エネルギー導入推進

リユース太陽光パネルによる発電事業(PPA 事業)を通じた再生可能エネルギーの導入拡大

2 資源循環推進

太陽光パネルのリユースと高度なリサイクルによる資源循環

3 関連産業・分野の発展

北九州トライアングルモデルを通じて得られたノウハウの活用による関連産業・分野の発展

※詳しくは北九州市の説明資料をご参照ください。

【問合せ先】 環境局再生可能エネルギー導入推進課
村上(課長)、銭花(係長) 電話:093-582-2238



太陽光発電の課題



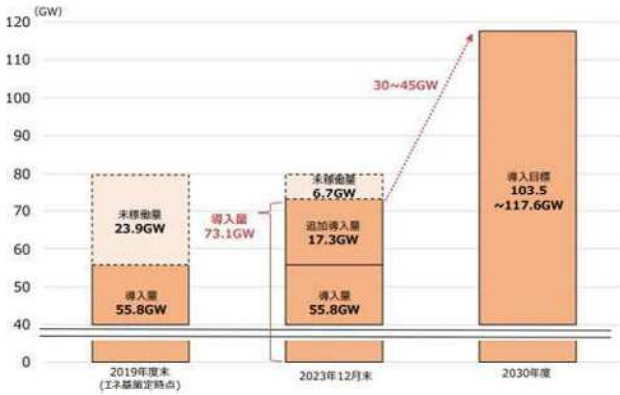
再エネ導入拡大 × 大量廃棄問題

安価な導入方法

資源リサイクル

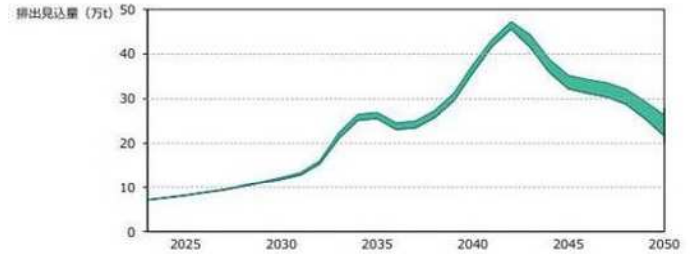
太陽光発電の課題(データ)

■国の太陽光発電の導入目標



出典: 今後の再生可能エネルギー政策について (2024年5月29日 資源エネルギー庁)

■太陽光パネルの排出量予測



出展: 「太陽光発電設備の廃棄・リサイクルをめぐる状況及び論点について」 (2024年10月1日 経済産業省・環境省)

* 2030年まで(あと5年)に、今より約**1.6倍**の導入拡大が必要(国の導入目標)

* 全埋立ごみの約**5%**が太陽光パネルに(環境省推計)

太陽光発電の北九州トライアングルモデル(全体像)

北九州トライアングルモデルで課題を一挙に解決!

全国初!

リユースパネルの
率先導入



リユースパネルで
発電事業

太陽光パネルの
高度なリサイクル



太陽光発電の北九州トライアングルモデル(→再エネ導入拡大)

再生可能エネルギーを増やしたい！



24/7 Carbon Free Energy Compact(24/7CFE)



【太陽光導入に対する課題】

- ・太陽光パネル設置費用を抑えたい...
- ・リユースパネルは品質が不安...
- ・20年間設置できない(改修等) ...

リユースパネルで発電し、太陽光パネルを使い倒す！
新品より安価で設置期間も短縮！
(想定ケース・・・20年間→10年間)



リユースパネルを
公共施設で率先導入！
民間企業へも普及展開！



再生可能エネルギー導入拡大！

太陽光発電の北九州トライアングルモデル(→大量廃棄問題解決)

リユース・リサイクルビジネスのリーディングカンパニー
リユースパネルで発電し、太陽光パネルを使い倒す！



エコタウンを代表する企業
最先端の技術でパネルを高度リサイクル！99%以上！



市内で資源循環ビジネスが完結！

STEP1

R6年度 公共施設
1施設導入

STEP2

R7年度以降
他の公共施設
へ拡大

STEP3

民間企業や連携都市圏域へ
得られたノウハウで関連産業・
分野の発展へ

サステナビリティへの貢献！都市の競争力強化！

7

～END～

全国初!

令和6年11月19日
北九州市環境局

太陽光パネルの大量廃棄問題を解決し 再エネ導入を加速する『北九州トライアングルモデル』を構築 地場企業と連携協定を締結します

北九州グリーンインパクトの取組の一環として、北九州市(市長:武内 和久)、株式会社浜田(代表取締役:濱田 篤介)、株式会社新菱(代表取締役社長:土山 正明)は、北九州市においてカーボンニュートラル及びサーキュラーエコノミーを目的とした連携協定を締結することとなりました。

太陽光パネルの大量廃棄は 2030 年半ばから増加し、いずれは全埋立てごみの 5%が太陽光パネルになると予測され、また再生可能エネルギー導入も国の目標として、現在の 1.6 倍の導入量が必要と言われております。このモデルは、まだ実績の少ないリユースパネルを積極的に導入したい北九州市が、高レベルなりユース・リサイクル技術を持っている地場企業とタッグを組むことで、再エネ導入と資源循環の課題を一挙に解決する全国初のモデルです。

以下のとおり、連携協定式を開催しますので、ぜひご取材をお願い致します。

記

- 日時 2024年11月25日(月)13:10-13:45
- 場所 北九州市役所 4階 記者会見室
- 締結者 株式会社浜田 代表取締役 はまだ とくすけ 濱田篤介
株式会社新菱 代表取締役社長 つちやままさあき 土山正明
北九州市長 たけうち かつひさ 武内和久
- 内容
(1)武内市長 挨拶・説明
(2)株式会社浜田、株式会社新菱 挨拶
(3)質疑応答
(4)協定締結
(5)記念撮影
- 本件に関する関連情報
別紙資料をご参照ください。



【問合せ先】環境局再生可能エネルギー導入推進課
村上(課長)、銭花(係長) 電話:093-582-2238

北九州グリーンインパクト関連事業

Kitakyushu
Action!
動かせ、未来。北九州市

全国初!

太陽光発電の 北九州トライアングルモデル

北九州市環境局
再生可能エネルギー導入推進課



1

太陽光発電の北九州トライアングルモデル(全体像)



全国初!

北九州トライアングルモデルで
課題を一挙に解決!

リユースパネルの
率先導入



リユースパネルで
発電事業

太陽光パネルの
高度なリサイクル



4

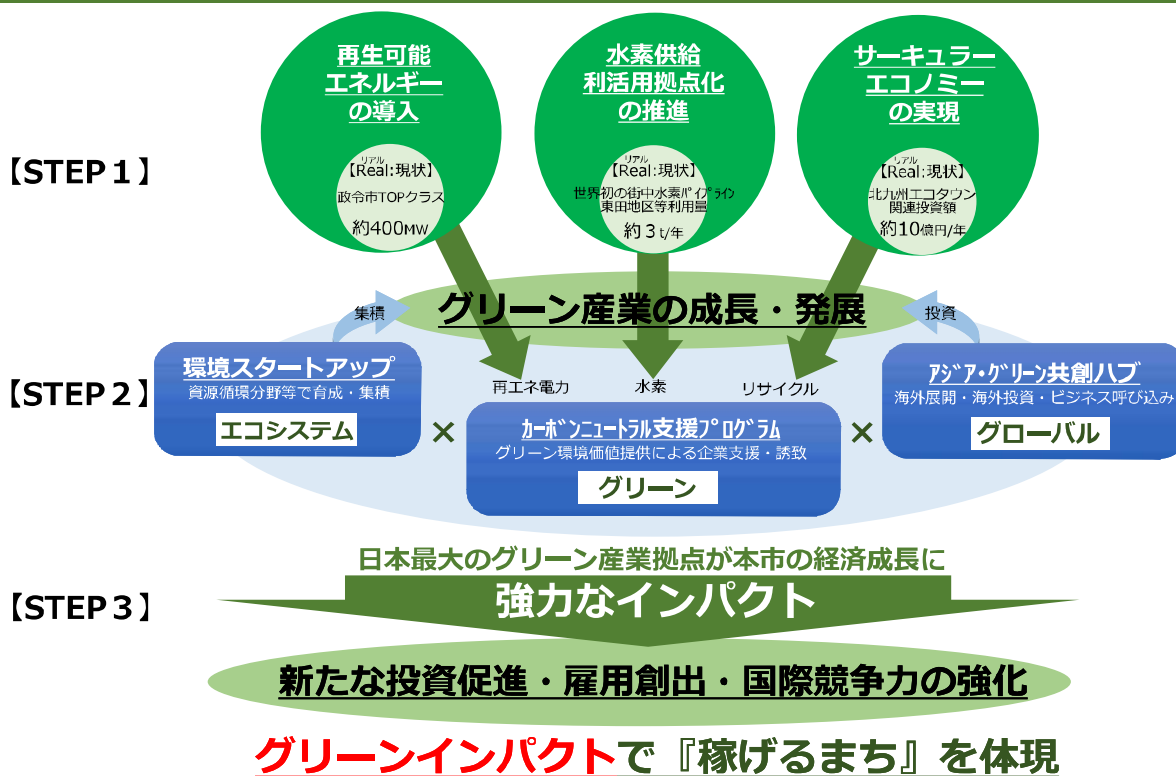
北九州グリーンインパクト(政策パッケージ)

背景・目的

- 北九州市において「環境」はアイデンティティであり、全国に先駆けて多くの政策を展開。
- 市内では政令市トップクラスの再生可能エネルギーや国内最大級のリサイクル産業などグリーン産業が集積。また、大規模洋上風力発電の建設や水素拠点化の動きが加速しており、本市の強みとして『**Real** (現場・実物)』が存在。
- 環境と経済の好循環によるゼロカーボンシティの実現を目指すとともに、日本最大のグリーン産業の総合拠点化が、本市の経済成長に強力なインパクトを与えることで、新たな投資促進・雇用創出・競争力強化に繋げ、「稼げるまち」の実現に貢献。



北九州グリーンインパクトの全体像



【STEP 1】	【STEP 2】	【STEP 3】
<p>グリーン産業の成長・発展</p> <p>洋上風力、水素、リサイクルなど グリーン産業の成長・発展</p>	<p>グリーン×グローバル×エコシステム</p> <p>環境スタートアップの集積や、既存企業群等への環境価値の提供及び、グローバル展開等を通じたグリーン産業の更なる成長・発展</p>	<p>グリーンインパクトで『稼げるまち』</p> <p>日本最大のグリーン産業拠点として国内外から大きな投資を呼びこみ、成長し続けるまちの実現</p>